**11月18日Ｖ・チャレンジリーグⅠ**

**対戦相手　トヨタ自動車サンホークス**

**スタートメンバー　柳田、浅野、岡村、新、岩井、横田、**

**リベロ芳賀**

**リーグ3戦目の相手は、昨シーズン1敗を喫したトヨタとの対戦。**

 **1セット目、序盤はトヨタの力強いサーブに押されリードを許す展開に。しかし、先発起用の柳田がスパイクを決め続け中盤に逆転。その後は、横田のサービスエース、岡村のブロックでリードを広げ25-19で富士通が1セット目を先取する。**

 **2セット目、序盤から富士通の粘り強いディフェンスが機能する。相手エースの攻撃をレシーブで上げ簡単に決めさせない。浅野のサービスエースや岩井のスパイクが決まり、中盤までに大量リードを広げる。その後はサイドアウトを取り合う展開となるが、苦しいトスを柳田、岩井が決め続け、相手に連続得点を与えない。最後まで集中力を発揮し、富士通が25-19で2セット目も連取する。**

 **3セット目、スタートを最大集中する事を確認してゲームに入る。このセットは完全に富士通ペース。ブロック、レシーブ、スパイクすべてが噛み合い大量リードを広げる。中でも、この試合絶好調の柳田が大活躍を見せる。終盤には田中、杉本が今シーズン初出場でナイスプレーを見せ25-12で富士通が勝利した。**

**た。**